

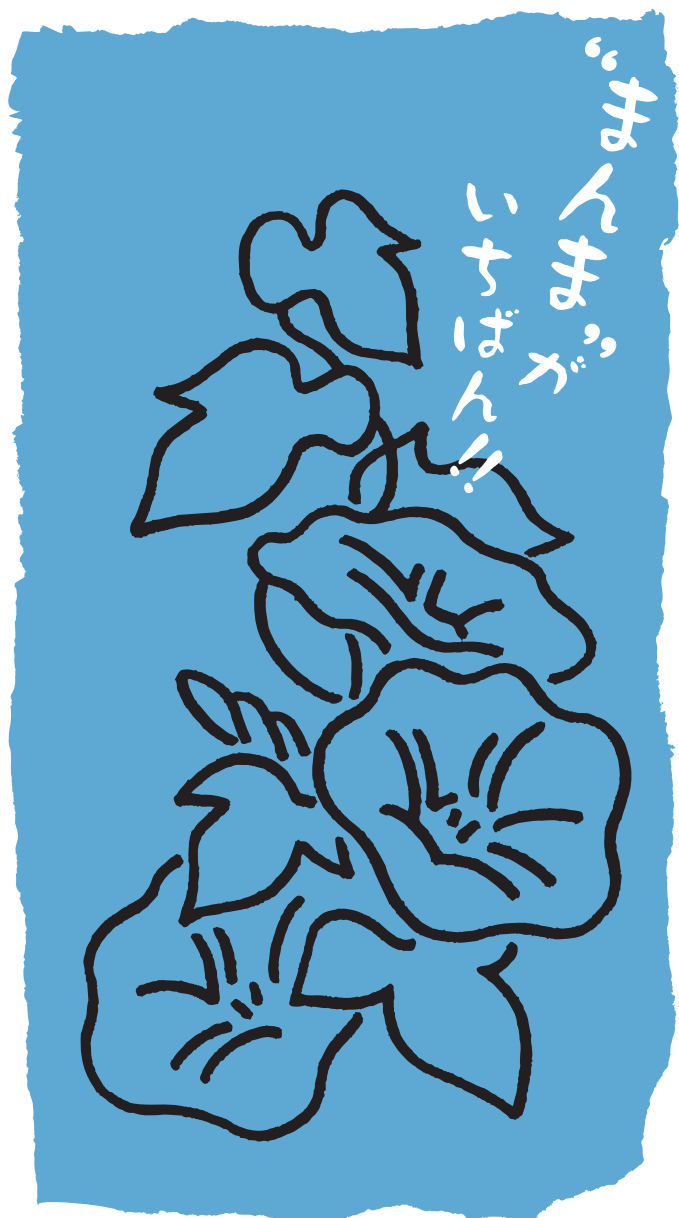
自然体で暮らす／いなか王国・高知県安田町

まんま

Vol.3

Enjoy Country Life
YASUDA CHO

「第3号」2001 JULY 7



安田町
ふるさと便
Vol.3

おこし
いすばん
が
まんま



●ふるさとの味をお届けします●

ふるさと便では、安田町の郷土産品を全国発送いたしております。

自然薯入り「山芋せんべい」

安田町でとれた自然薯を練り込んだ山芋せんべいです。
子供たちのおやつや、お茶請けにどうぞ。

山芋せんべい

1箱 **500円**

※送料・消費税別

■内容／山芋せんべい20枚入

※詳しいお問い合わせ、ご注文は
下記までお電話またはFAXでどうぞ。

味工房じねん／〒781-6430 高知県安芸郡安田町正弘566

TEL.0887-39-2366 FAX.0887-39-2367

編・集・後・記

安田町のシンボル「安田川」。子供の頃の思い出でもえい、
何か胸に残ってないだろうか。あの頃の思い出がみんなあの
励みになるよう、これからもドンドン発信していくね。



お問い合わせは 安田町役場企画室

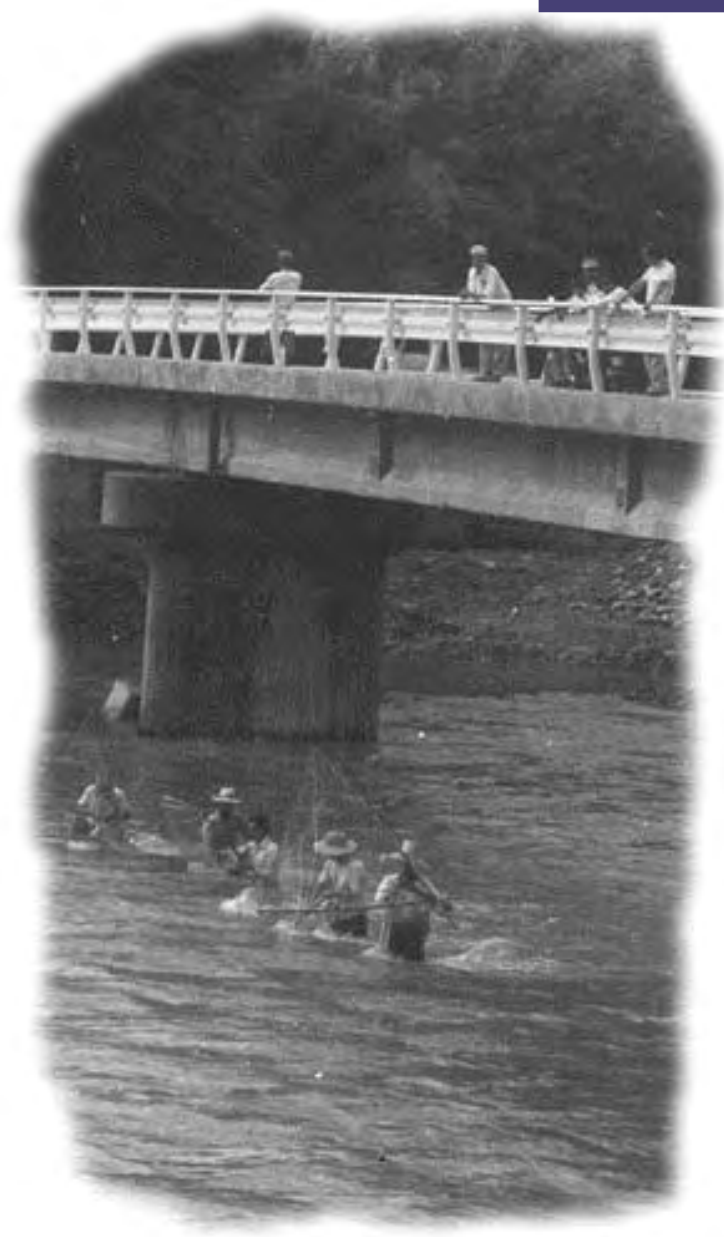
〒781-6421 高知県安芸郡安田町大字安田1850
TEL.0887-38-6713 FAX.0887-38-6780
E-mail yasuda@wide.net-kochi.gr.jp

安田町役場中山支所／〒781-6430 高知県安芸郡安田町大字正弘716-2
TEL.0887-39-2008 FAX.0887-32-4008



安田町

なつかしい風景があつて、そのままの自然があつて、あつたかい人が迎えてくれる。気負いのない力強さや、やさしさが、この町にはあります。



旧／みみなし漁（ゴリ捕り）

Contents

13	12	11	9	7	3
なつかしマップ	今昔写真館	安田川アユおどる清流キャンプ場	友楽館・味工房じねん	ヨメの憩いの場	ダンナの遊び場
					中芸軍鶏組合安田場所
					懐かしい顔に出会う



懐かしい顔

あんたらあは
まだ子供やったが、
おんちゃん
おばちゃんの顔を
おぼえちゅうかよ。



よさへ行ってき
元気でやりゆうかて。
おまんらゝあの顔、
今でも時々思い出すぜ。

ゲームボーイもファミコンもなかった時代。

放課後、家の中で遊んでいる子供などいなかった。日が暮れるまで子供たちの歓声が道や河原に響いていた。そんな子供たちが必ず立ち寄る店がある。ラムネで渴いた喉を潤し、お気に入りのマンガを立ち読みし…。その様子を優しい瞳で見つめる、おんちゃん、おばちゃんがいる。さりげなく、温かく、そして厳しく子供と共に過ごしたあの時代を、ちよつと彼らに振り返ってもらおう。

「昔の子は、悪さをしてても純やったねや」

「売り物の消しゴムをちよつと使つてみたりと、悪さもかわいいもんよ」

「よう叱つたりもしたもんやけど、それでも」

「おばちゃん」なんて慕つてくれた」

「釣りの計算らあも、教えちゃつたもんぜ」

「そうそう、ジャラーと小銭をぶちまけるきん、これが100円」とか言つてねえ」

「お金を持つてない子にはツケでパンやら売つたけど、」

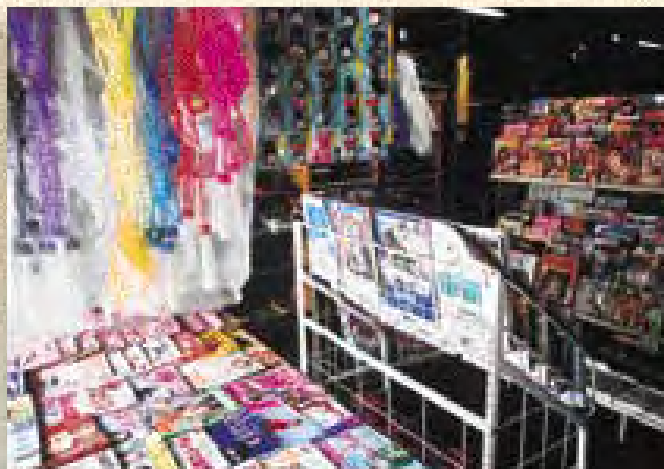
「僕、信頼あるねえ」なんて喜んじよつたがよ」

「わしは、ケーキやら甘いもんを買つときのまつこど嬉しそうな顔が忘れられん」

「いろんな子がおつたけど、今でも顔を覚えちゆうもんでね」

「でも、あの子らあもう親になつちゆうがやき、不思議な気がするねや」

「まあじっくり親ぶりを見ちやるきん、一度店に遊びに来るとえいわえ」





子どものころ近所のおんちゃんが喧嘩さしよったのを見たのが闘鶏を始めるきっかけに」以来仲間の輪がどんどんふえて。

中芸軍鶏組合安田場所

大人の男の社交場
子どもは出入りできんかった
そろそろ僕も、顔を出してえいろうか

今も相変わらずおんちゃんたちを魅了してやまない娯楽のようだ。
西島にある闘鶏場は、平成元年に建て替えられている。建物に昔の面影は求めようもないが、集まる男たちの表情は今も変わらない。直径2メートルほどの土俵の回りに集まって、「遊び事

闘
とうけい
鶏



よ」と余裕の顔つき。だが、ことが起るとギョリと目が光る。闘鶏場に、子どもや女性の姿などほとんどない。こは大人の、男の遊び場なのだ。そろそろ僕にも、この遊び場に顔を出す資格ができた頃ではないだろうか。



中芸軍鶏組合安田場所

高知県安芸郡安田町西島
11月下旬日曜日から翌年6月の最終日曜日まで、
毎週日曜日に行われる。最終日には優勝戦が開催。

●お問い合わせは／TEL 0887-38-5709 (西岡貞美宅)

高知県内、 随一の闘鶏場

この町は昔から、闘鶏が盛んな土地柄だった。覚えていないだろうか。親父やじいちゃん、近所のおんちゃんが大切に大切に、恐ろしく気の荒い鶏、シャモを育てていたことを。12月から6月にかけて毎週開かれる闘鶏に備えて、男たちは何十羽と育てているシャモの中から喧嘩上手を選びすぐり、じつくりと鍛え上げていく。その様子の楽しそうなことといったら。子ども心にうらやましいと、カッコいいと思ったものだった。
「テレビにもない、娯楽がないときの唯一の遊びよえ」。仕事と同じ、あるいはそれ以上に手間ひま惜しみに育てていることへの、そんな家族への言い訳もすっかり通じなくなった昨今だが、

自然のアイス

安田町で採れた果物や野菜、そして鮎や酒かすを使ったアイスクリームです。種類は25種類以上。素材のほんのりとした甘さを生かし、ヘルシーにおいしく仕上げました。

●1カップ／200円(送料・消費税別)



焼肉のタレ

自家栽培のニンニクや自家製味噌、玉ねぎやリンゴ、みりんなどを加えて作った特製の焼肉のタレ。さっぱりとした飽きのこない味わいで、肉の旨みを引き立てます。

●1本／1,000円(送料・消費税別)



季節の野菜詰め合わせ

私たちが心をこめて育てた採れたちの旬の野菜を、ギュッと詰め込みお届けします。箱を開くと、季節の香りが広がるはず。安田の季節の味を、どうぞ思い出してください。

お問い合わせは「友菜館」
JA土佐あき安田支所 指導販売課
TEL.0887-38-6611



27番市 中山ふるさと市

友菜館では毎月第1第3日曜日に、味工房じねんでは第2第4日曜日に、国道55号沿いで市を開いています。採れたちの野菜に、田舎寿司やちらし寿司、天ぷらなどの惣菜が並びます。新鮮でおいしい食材を求めて、安芸などの近隣の人はもちろん、遠く南国から買いに訪れる人もいます。お遍路さんの立ち寄り場所としても人気です。



友菜館



味工房じねん

おいしいき、まあ食べてみいや
友菜館・味工房じねんのイチオシ商品

友菜館・味工房じねん

憩いの場

笑ってしゃべって、おいしいもんを作って
ここが私たちの遊び場ぞね

夜中の2時。真つ暗な道を1人、また1人と女性たちが集まってくる。ぴかぴかに磨かれた調理場で、おもむろに作り始めるちらし寿司や煮物。包丁の手を休めることもないが、おしゃべりや笑い声が絶えることもない。これが、友菜館や味工房じねんの土曜日の深夜の光景だ。日曜日に立てる市に並べる商品の仕込みを精を出す。

集まる女性には、農家のお嫁さん。安田の味、自分たちが育てた野菜の味を知ってもらいたいと、市を始めた。普段は農業や家事に忙しい上に、市を出す!「おとうちゃんの世話はせんといかんし、そのうえ市の準備やき、目が回る」と言いながらも、顔は満面の笑みだ。

市では自ら売り子も務める。最初は恥ずかしくて声もかけられなかったというが、いまでは打々発止のお客さんと



のやり取りができるようになった。「こうやって仲間が集まって、おしゃべりをしながら何かを作り上げる。そのうえお客さんにも喜んでもらえるし、私らあのこづかいもできる。楽しみにきまつちゅう」

お母さん、こんなところで遊んじよったがやね。今度帰ったら、私も仲間になれるのかえ?

じねんみそ

安田町中山地区の米に地元の大豆を使い、無添加。薄塩のあっさりとした味で、野菜などの具にぴったりのお味噌です。「おいしい」とリピーターが市まで買いに来てくれます。

●850g／600円(送料・消費税別)

お問い合わせは「味工房じねん」
〒781-6430 高知県安芸郡安田町正弘566
TEL.0887-39-2366





旧／女子学生



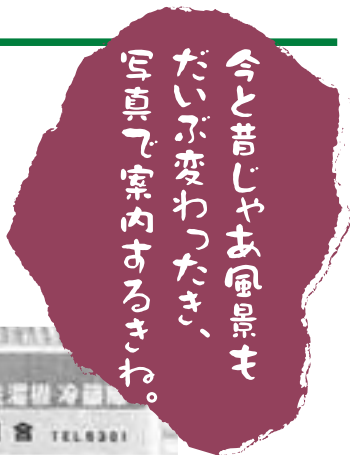
旧／中山農協



新／JA土佐あき中山支所



旧／昔は牛の競りも行われていた



旧／かつては子供の楽しみでもあった闘鶏



新／闘鶏場



●夏休み、本当の清流を子どもに教えてあげてください 安田川アユおどる清流キャンプ場

家族連れでの、夏休みの帰省。「何にもない」「テレビゲームはー?」、などと子どもたちに言わせない。安田町の魅力をたっぷり体験させてあげよう。というわけでお勧めなのが、赤いつり橋が目印の「安田川アユおどる清流キャンプ場」だ。安田川をさんだ兩岸に広がるキャンプ場で、県道側に一般のキャンプサイトとオートキャンプサイト、対岸にはキャンピングが設置されている。テントやバーベキューセットなど、アウトドア用品



キャンピンの向こう側には吊り橋が見える。



キャンプサイト

をレンタルできるので、気軽にキャンプが楽しめる。昼間はたっぷり川遊び。川の流れを楽しんで、遊び方のルールを教えるのはあなたの役目。子どもと一緒に

テントの設営や炭おこし。そして楽しいバーベキュー。子どもたちの口から「退屈」の言葉が出るのが絶対ない場所だ。

楽しんどころ

子どもに川の魅力を存分に味わせたいならば、川遊びの道具は欠かせない。ガンメンやカナツキ、チャン、箱ビン(箱メガネ)などなど。怪我などをしないように取り扱い方を教えてやる。使い方の手本などをやって見せてやれば、子どもに見直されること間違いなし。ひと夏の思い出に、きっと子どもの心に残る1日になるだろう。



キャビン

●利用料金

キャビン	10,000円
キャンプサイト	1,000円
オートキャンプサイト	2,500円

- 所在地／安田町大字船倉500
- 予約電話／0887-39-2080
(土佐あき農協中山支所)
予約受付時間
月～金8:30～17:00
(土・日・祝祭日を除く)

- 休日／無休(年末年始を除く)
- 主な設備／駐車場(27台完備) 無料
温水シャワー室完備

マなツプかし



● 神峯神社
● 神峯寺

● 空と海の展望公園

消える狢犬

神峯神社が祀られた頃作られた、と伝えられる一対の狢犬。古堂から現在の場所に移る際、行方がわからなくなってしまった。その後、神峯山中で見かけたという者もいたが、見つけた時すぐに持って帰らないと、いなくなると云い伝えられていた。明治になり、神社を国弊社にする運動をしている時も、懸命に探したが見つからず、神峯神社は県社となった。ある日、巳之助という男がこの狢犬を見つけた。男は云い伝えを思い出し、狢犬を白藤のかつらで縛り傍らの大木に結んだ後、目印に小枝を切りながら家に帰った。話を聞いた惣代等はその場所へ急いだが目印の小枝が見つからず、十日余り山中を探しても見つけられず遂にあきらめたと言う。

ちくちくと寄って つまんでいなかえ?

国道55号沿いで開かれる「ふるさと市」や「27番市」では、採れたての野菜やお母さんが作った手作り弁当など、安田町ならではの商品が並ぶ。



◀ 至 安芸市

クボタ 農機

● 中山

ふるさと市

● 27番市

ドライブイン27

● 福祉館



安田中学校

● 安田 中学校
● 安田 小学校

● 安田 役場

● 安田 郵便局

安田川大橋

天狗に頭をつかまれた男

昔、西島に猟の好きな男が毎日野山を荒らしていた。ある日、男は神峯山あたりの木に登って、猪を待ちながら居眠りを始めた。すると突然、毛だらけの手に頭からあごのあたりまで押さえられた。恐怖のあまり震えている男に「自分は、この辺りを支配する天狗だ。お前が野山を荒らすので、命を貰おうと思ったが、今後一切殺生しないと約束するのなら許してやる。」と声がきこえた。男が約束すると、ふいに頭が軽くなり、慌てて逃げ帰ったが、その後熱が出てしばらく寝込んでしまった。それから男は猟をしなくなったという。

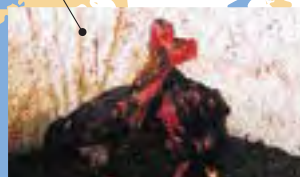
● 西島

● 西法寺

● 老人憩の家

● 中芸軍鶏組合
安田場所

東西島橋



● 闘鶏



友菜館

昔ながらのまんじゅうやね。 味も昔から変わらん。

東新町に今も残る「つとや」。夏場に食べるソフトクリームもおいしいが、昔ながらのおまんじゅうも試してみたい。黒砂糖を使った生地と黒アンは素朴で飽きのこない味だ。



▶ 至 田野町

海の怪

風ぎの日に沖で漁をしていると、彼方から一隻の舟が風もないのに帆をはらませて矢のように走ってくる。みるみるうちに怪船は接近し漁船を乗り切らん勢いで突進してくる。驚いた漁師が舵を替す間もなく胴の間(船の中心部)に伏せ、激動を待っている何事も無い。おそろおそろ頭を上げると怪船は影も形もなく消えていた。縁起が悪いので、そうそうに帰り仕度をした漁師が舟を漕ぎ出すと今度は舟の目の前に大きな山が浮かんでいる。漁師が目をつむってそのまま舟を乗り上げると、やはり何もない。そんな時、わざと「いわした。いわしが来た。」と叫ぶと海面がざわついて一面いわしの大群が来たような状態になるといわれている。